

BAD HUG



For Adult Only

R18

YAMADAICHIZOKU

この街にクライアス社の
支社が点在していたのは
誤算だった…

そのせいでエールと
エトワールが捕まっ
ている場所を特定す
るのにかかる時間が
かかってしまった

…だけど
二人を救出する
手筈は整っている

私がわざと捕まり
二人の状況を確認

うまく3人が揃えば
ここから脱出する
だけなら可能なはず…

もしそれが
失敗しても…

私が建物に入ってから
60分以内に何も合図を
送らなければ

周辺住民を避難させた
マシエリとアムールが
このビルごと破壊…

大勢の死傷者が
出るかもしれない
…それでも

私は皆とずっと
一緒にいたい

そのまま進め



ミライクリスタルを
何処に隠した？

いやあ!!

他の仲間は
何処だ？

あぁっ!!

うう...

知らないって
何度も言ってるでしょ!!

はなして!!

なんて…
酷いことを…

それにこの部屋中に
満ちたトゲパワワ…

うっ…

くっ…

二人の
アスパワワが
感じられない…

やあ…

うっ…

これじゃ…



何か策があつて
一人で乗り込んで
きたようだが

残念だったな

このトゲパワワに
満ちた空間では
ブリキユアの力は
無力化される

……

拘束すら必要ない

それに：
余計な物が
無い方が
楽しめる

エール!!

エトワール!!

おっと!

こつちも仕事で
上からせつつ
かれてんだ

先ずはお前の
持っている情報を
全て聞き出さないと

あなた達に話す
ことなんて何一つ
ありません!!

はなしなさい!!

アンジュ……



お前の...

喋る気がないんだったら...

何をするの!

くっ...

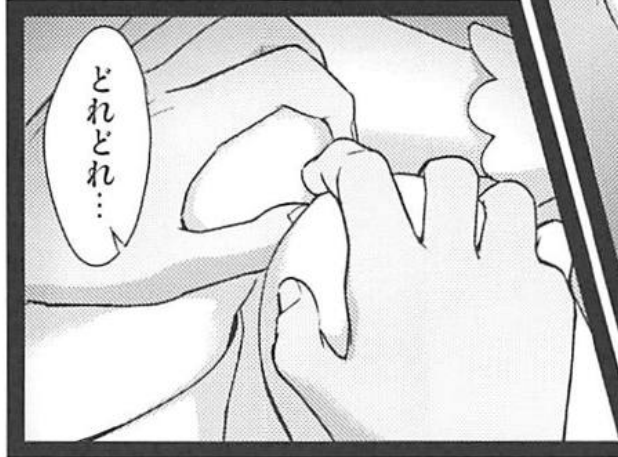
ヒリッ!



へっ!?

体に聞くしかねーな!!!

ヒリッ!
ヒリッ!





この汗で
蒸れた匂い

あまりの臭さに
クラクラ
しちまうぜ



やめっ…

ん…



ん…ん…



くー
たまんねー!!

いやっ!

やめて!!

はなして!!

いやあ!



もうやめてっ!!





グイ

あぐっ…

くる…しい…



お

まっ
今から傷物に
なるんだけどな



ああ…

戦士ってわりに
傷一つない綺麗な
体だな



はあ…

はあ…

はあ…

はあ…



あなた達はこんな真似をして恥ずかしく思わないの!!

会社からの命令だからって!!



こんな良い会社に入社できて俺は幸せだよ

こんな若くていい女を犯しまくれる上に給料まで貰える!

そんな...



へっ... 格好つけてもよ所詮男なんていい女を抱くために金を稼ぐんだ





ひゅっ…
うう…

うっ…



ぐうっ…

あっ…

あっ

スッ
スッ
スッ



いやああああああ!!

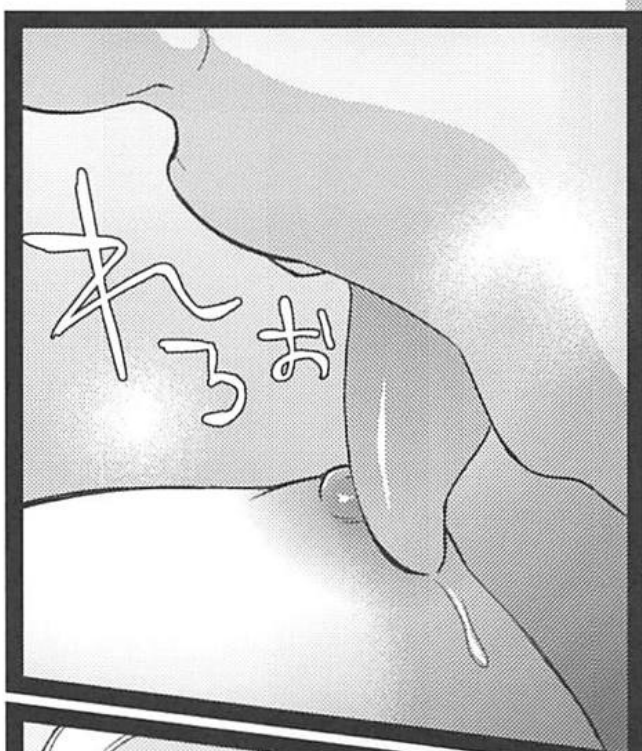
はな…して…!

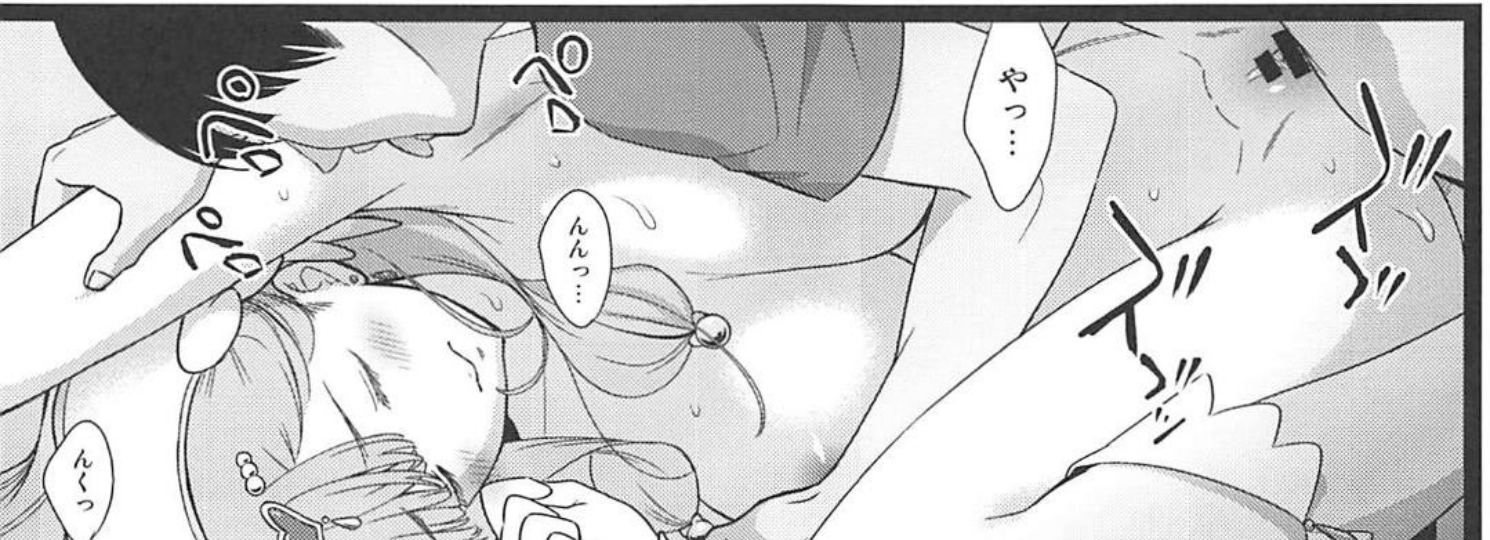
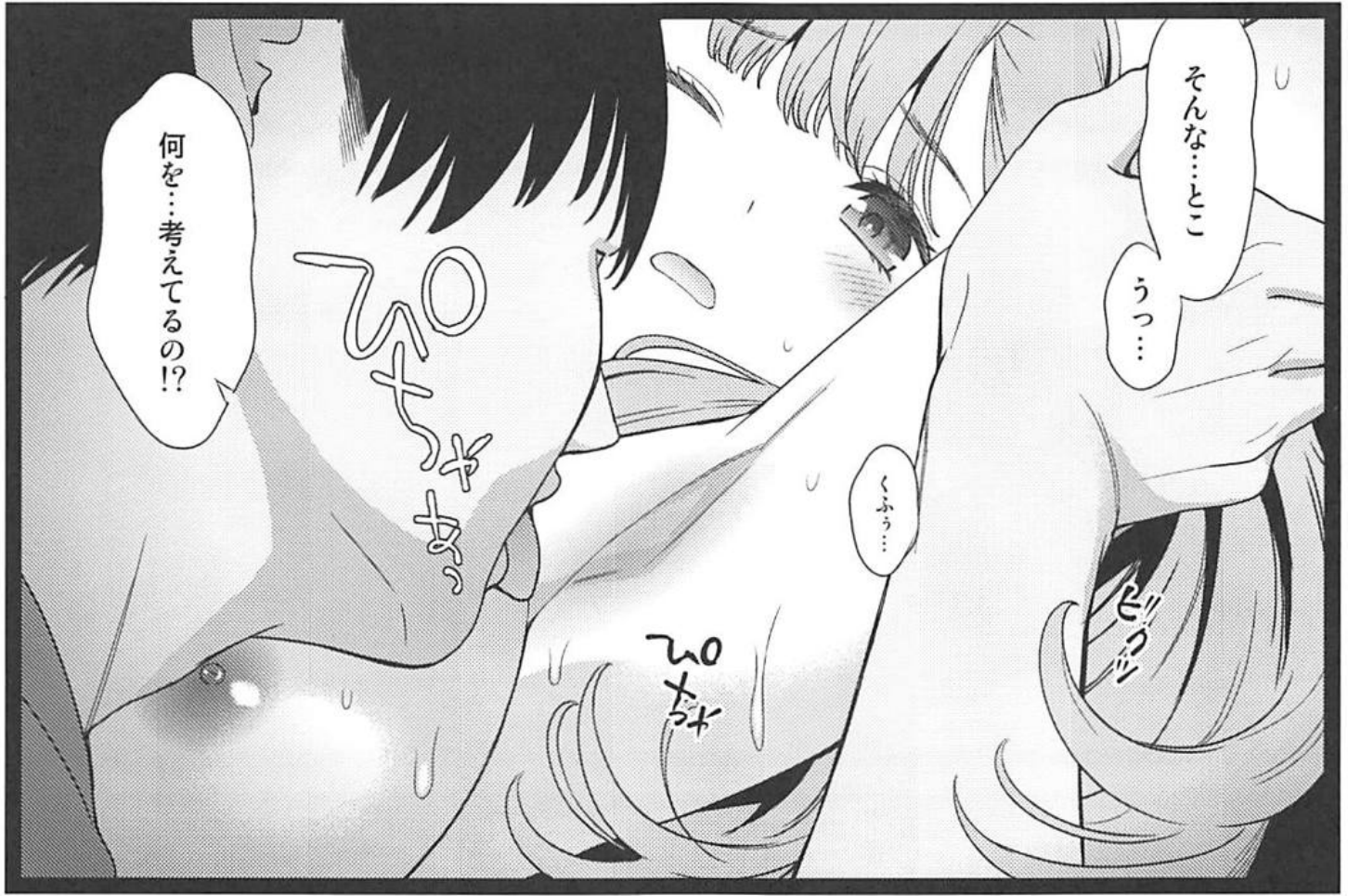
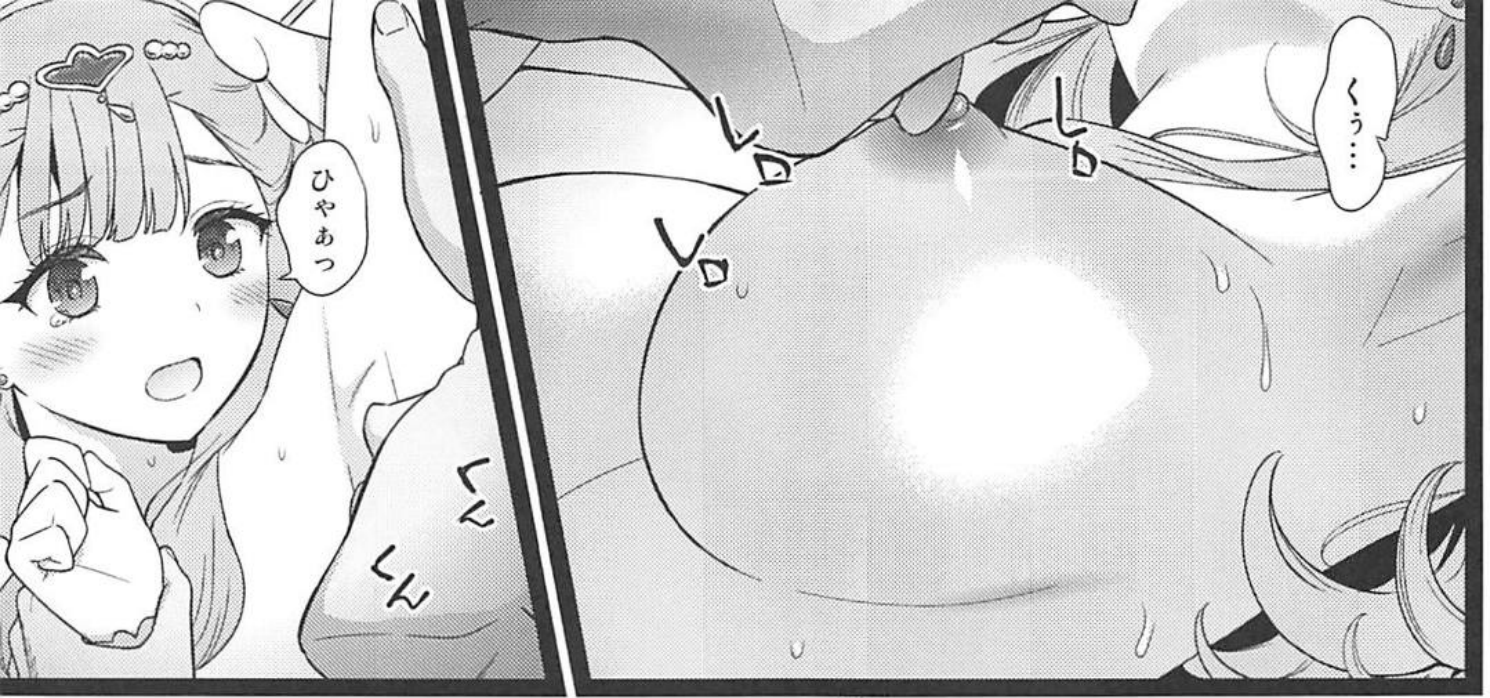
あああ…

ああ…

スッ
スッ
スッ
スッ
スッ

ク
ク
ク







んっ…

んっ！
んっ！

んっ！

んっ！！



ぶはあっ！

やっ！

やあっ！！

ひう…
ひう…

はあ…
はあ…

オラッ！！

いっちばん奥に
出してやる！！

んっ…
んっ…
んっ…



誘ってんのか
このメスガキ!

イラつく体
しやがって...

チツ...

やっ!

痛い

はなして...

さっさとめて...



ぎやう!!

オラッ!



今ふちこんで
やるからな!!

コトッ



グッ

グッ

んぐっ...

んぐっ...

んぐっ...

んぐっ...

んぐっ...

んぐっ...

だめなの...

あっ

ああっ...

はあ
はあ

あんっ...
あっ...

んぎいっ!

あああ
ああ

やああ...!!

ゆっ
ゆっ

ゆっ
ゆっ

ゆっ
ゆっ

ゆっ
ゆっ

ゆっ
ゆっ

ゆっ
ゆっ



喋るのも時間の
問題だろうな

あの女完全に
トゲパワワに
飲まれてるぜ

アンジユ…



あぐっ…



くっ…!!



先に吐いち
まえよ
この状況じゃ
仲間もお前を
責めねーって

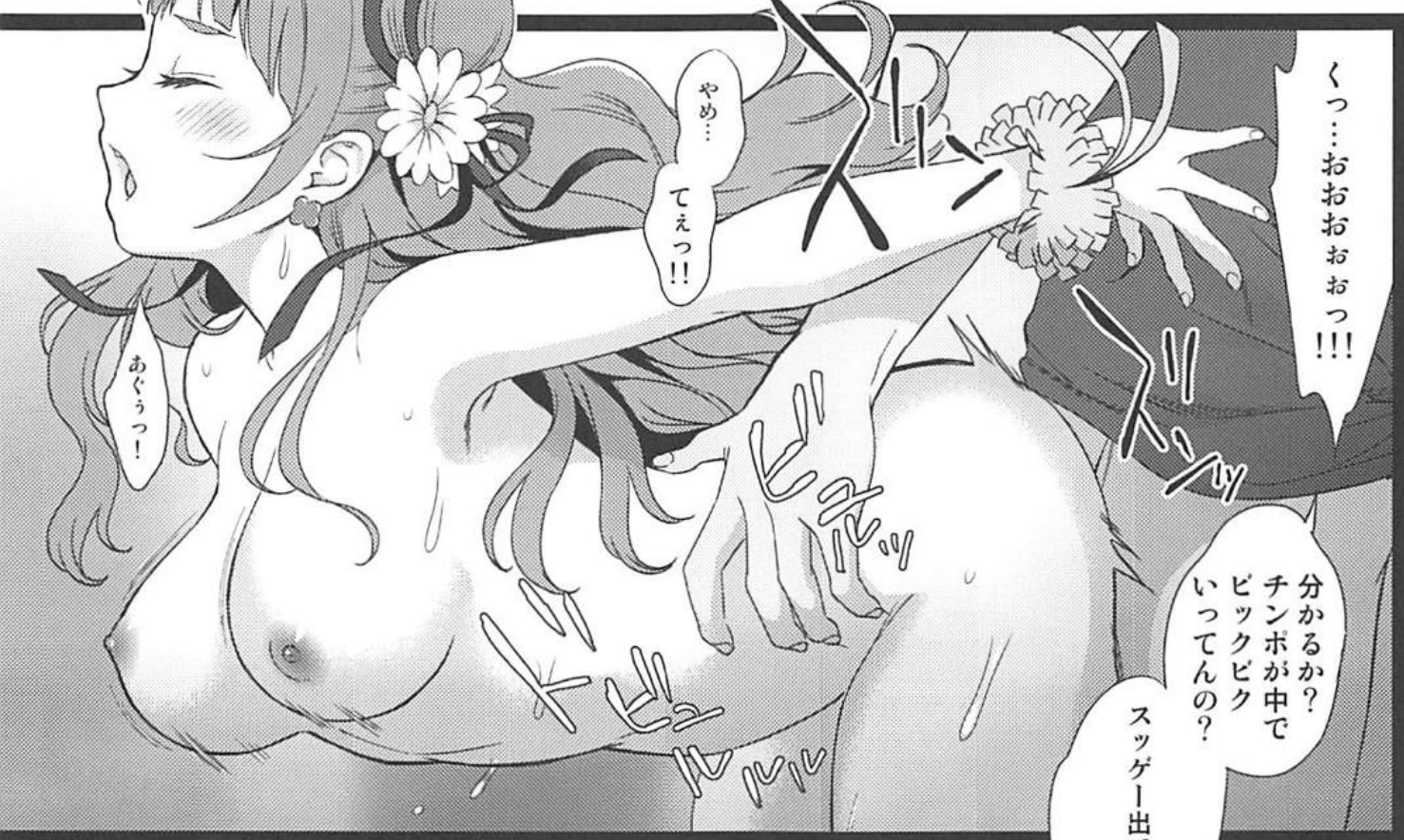
あぐっ…



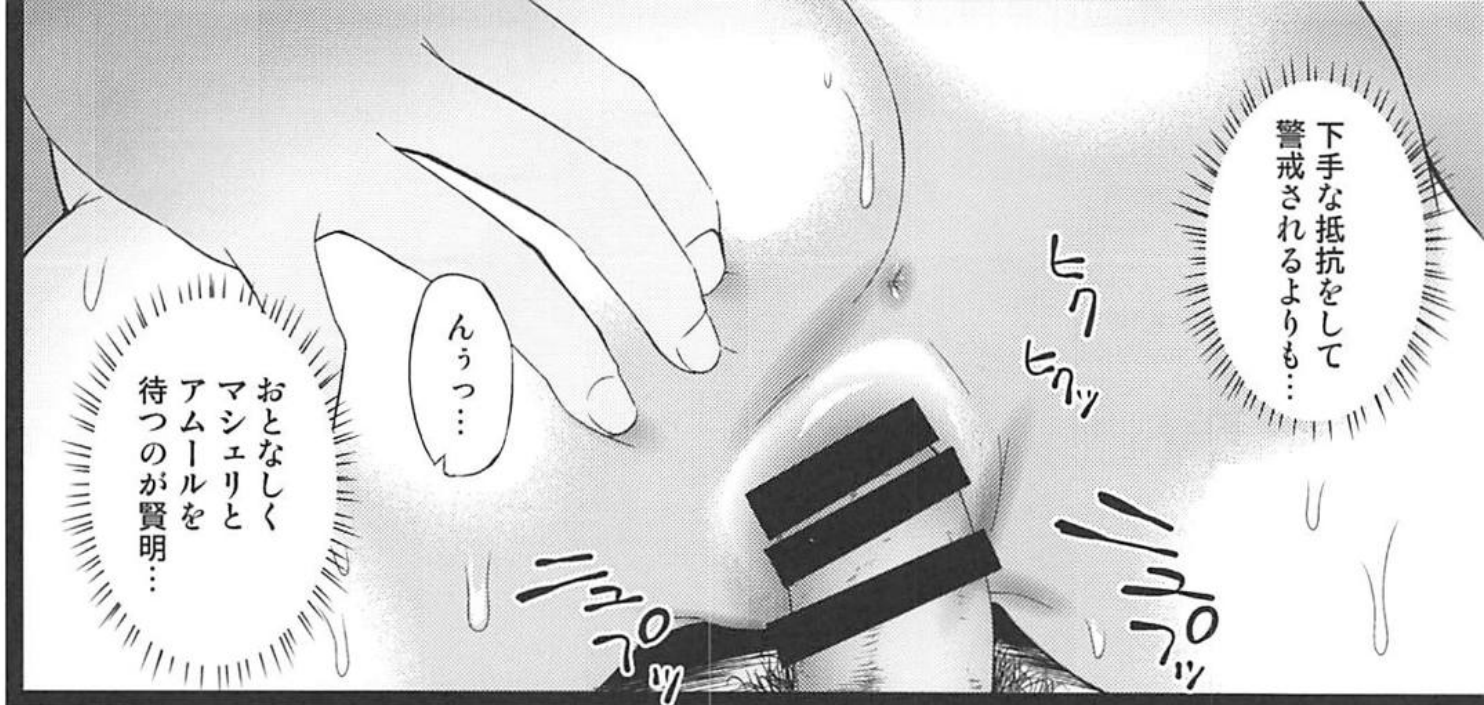
そうか…

まだ腹ん中
かき回され
たりねーか









下手な抵抗をして
警戒されるよりも…

んうっ…

おとなしく
マシユリと
アムールを
待つのが賢明…



ひやうう…



あ…

今は従順な
フリをして…

うっ…

はあ

はあ
はあ

どんな屈辱にも
耐えなきや…

ツツツ



何を…しようと
しているの…?

ひゅっ…

ひゅっ

ひゅっ
ひゅっ



お尻の穴に
入れるつもり
なの!?

まっ…
待って!

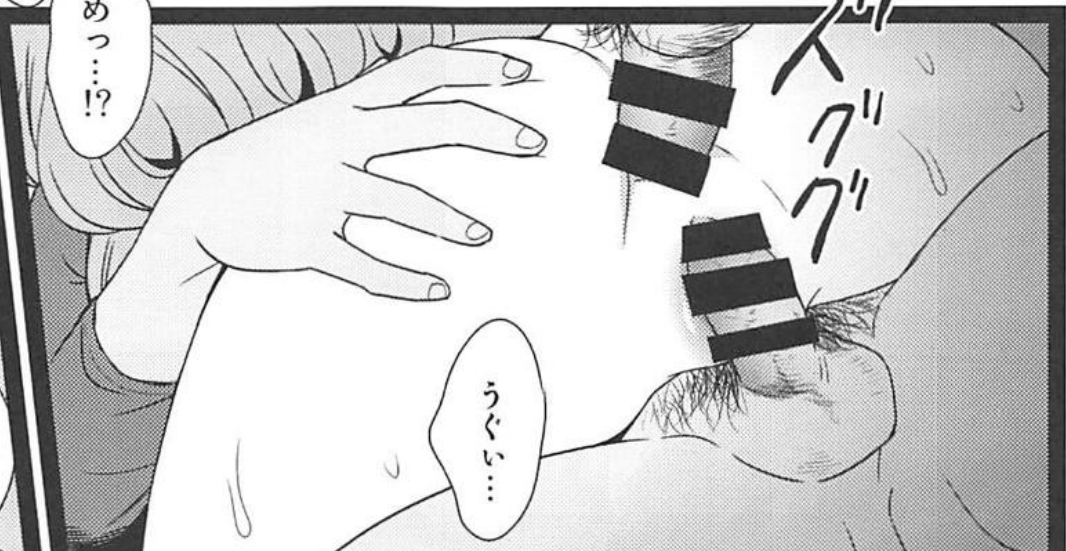
そんな…
まさか…

嘘でしょ…?

だっ…



つぐっ…



グググ
グググ

うぐい…

めっ…!?







うっぐ...

うっぐ...

はあ

はあ
はあ

はあ
はあ

くう...

うっ

が

が

が

が

が

が

が



あつぐううううつ!!!

ああん...
あつ...

やあつ...

あんつ...

じゅぽん

あつ...

あつ...

あつ...

あつ...



はっ...

はっ...

はっ...
はっ...

はっ...

はっ...
はっ...

マシエリ...
アムール...

早く...来て...



またプリキュア2匹
捕まえたって？

このビル周辺の
奴等を避難させ
てたらしい…

これでまた新しい
女とやりまくれるな

いや…
本社から通達があつて
これ以上同じ施設に
置くのは危険ってことで
他に連れていかれた…

はあ
はあ

はあ
はあ

はあ
はあ

はあ

作戦は失敗！

私達が連れて
いかれた先では
屈辱的な尋問が
まっぴりだ！



あっ…

んっ…

あああああっ



はあ…

はあ…
はあ…

うぐっ…

うっ…

うっ…

さっさと記憶装置の
ガードを解除しろ！

出来損ないの
アンドロイドが！

理解…不能…

こんなこと
合理的では
ありません…

それに…

私は…
昔とは違う…

くっ…

うっ…

はあ…
はあ…
はあ…

はあ…
はあ…

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ

ハッ
ハッ

ガッ
ガッ

ハッ
ハッ

ハッ
ハッ

んっ…

あう…

んっ…

はっ…

マシエリ…

彼女だけでも
助けたいの…



体が言うことを
聞いてくれない…

何よそ見してんだ
このビッチロイドが!!

あうっっ!

普段なら簡単に
振り払えるのに…

99.9%機能
低下を確認…

体が自由に
動かない理由を
教えてやろうか?

突き上げられる
たびに体の奥が
熱くなっていく…

ぐっ…

瞳にあるセンサーが
反応するとセックス
モードに切り替わり…

男の体温が上昇中
一部分の膨張と
硬化を確認…

はあ…

はあ…

いやっ…

おおおおおっ!!

むぐら…

ある部分の超高感度
スイッチがオンに
なるんだよ

んんっ…





93 パーセント...

はあ
はあ...

あんっ...

いやっ...

はあ
はあ



97...
98...
99...

だめ...
だめっ!

これ以上は...

95 パーセント

うっ...

ぐっ...
んっ...



上限に到達!!

あああああっ!!

ズググッ

ズググッ



膣内最深部に
男からの異物
注入を確認：



高感度センサー
シヨートにより
再起動開始……





立てっ!



むぐう…

はあ

はあ

はあ



はあ



ひゃっ!?

はあ

はあ



やめるのです!

はあ

はあ

だめっ!!

いやあ…

ああ…

はあ



やだあっ!

あっ...

あっ...

ぐう...

うっ...

そんなに...強く...

叩きつけ
られたら...



あひい...

はあ

はあ

はわあ...

はあ
はあ



あぐ...

あっ...

あっ...

お腹の奥が...
痺れて...

グッ
グッ

降りしてっ!!

いやんっ!

あっ…

あああっ…

うう…

んあ…





はあ
はあ

はあ

はあ
はあ

はあ
はあ

そろそろ外回りの
連中も帰ってくるじ
続きはまた明日にするか

他の部署の奴等にも
回してやらないと
悪いしな

それにしても…

こんな良い女を
好きだけ抱ける
日がくるなんて…

明日への希望が
湧いてくるな!

2018年8月12日発行
サークル 山田一族。(もきゅ 袋小路)
URL <http://yamadaweb.sakura.ne.jp/>
MAIL yamadamofumofu@yahoo.co.jp

印刷 マツモトコミックサービス

この同人誌は18禁です。18歳未満の方の購入、閲覧を禁止。
また無断転載、複製、インターネットへのアップロードを
禁止しています。

山田一族。

Printed by

mcs

MATSUMOTO COMIC SERVICE